

『↑旅行』A 『OSL』 『HEL』 『GPH』。おし上記3つは、それぞれ『』の都市の3レターコード(都市コード)？

チョコレート専門店 試食見学ツアーinパリ

毎年秋に世界最大のチョコレートの祭典「サロン・ド・ショコラ」が行われるスイーツ天国、フランス・パリ。こと、チョコレートに関しては数々の巨匠パティシエの本店が軒を連ねていることでも有名。

そんなパリで現地ツアー会社が行っている「チョコレート専門店試食見学ツアー」は、ちょっと気遅れしてしまう有名店の扉をチョコ好きみんなでそっと開けてみようというプラン。

創業1800年のドゥボーヴ・エ・ギャレ(Debauve&Gallais)やMOF(フランス国家最優秀職人)の称号を持つショコラティエのお店パスカルカフェ(Pascal Caffé)、日本でも人気の高いピエール・マルコリーニ(Pierre Marcolini)を約90分で巡ります。現在は月1回金曜日にフランス語と英語のガイドでの開催ですが、人数が集まれば別のお日にちや日本語ガイドのアレンジも可能。

パリ旅行の思い出に夢のような香りに包まれたあま〜いひと時はいかがですか？



色とりどりのチョコは見ているだけでも楽しい

成田発着マカオ線 増便！ますます人気のマカオへ

前々回号でもご案内したマカオ。そのマカオ行き直行便を運航しているビバマカオ航空(ZG)が9月16日から成田/マカオ線を週4便に増便しました。フライトスケジュールは下記の通り。ますます行きやすくなったマカオ。金曜日の午後9時に成田を出発するフライトを利用すれば、「ちょっと週末マカオまで」なんて、手軽な旅も楽しめますね。

フライトNo.	発着時間	運航曜日
ZG280	成田21:00発/マカオ00:45+1着	月水金日
ZG281	マカオ14:30発/成田19:45着	月水金日

日本航空、アラスカチャーター便を8便運航予定

アラスカの冬と言えば、オーロラ鑑賞のベストシーズン。日本航空(JL)では、2009年12月から来年2010年3月にかけて日本からアラスカへの直行便を8便運航します。

成田発が4便、羽田発が1便、関空発が2便、中部発が1便の予定。全便日本からフェアバンクスへの単純往復便です。

JTBやジャルパックなどパッケージ主催の旅行会社から商品発表になっています。詳細はパンフレットをご覧ください。ご希望の方には、パンフレットをお送りします。



09年冬 北海道スキーツアー予約開始!

JAL TOURSやANAスカイホリデー、エースJTB、赤い風船など、各社冬の北海道スキー商品の予約が開始しています。ご予約はお早め!



ご希望の方には、パンフレットをお送り致します。

①

オーロラとサンタとデザインの旅

ラップランド(スカンジナビア半島北部の地域)の中でも最北に位置するフィンランド屈指のリゾート地サーリセルカに滞在してオーロラ鑑賞を楽しんだ後は、北極圏の境界線上の森の中にあるサンタクロス村を訪れ、ムーミンやマリメッコなど癒し系デザインの発祥地ヘルシンキへ。6日間のコンパクトな日程で、オーロラとサンタと北欧デザインと、1度の旅で3つのお楽しみが詰まったお得なプランはいかがですか？

ツアー名:【今度の休日はサンタとオーロラ!6日間】
出発日: '09年11月13日(金)~10年3月21日(日)の設定日
旅行代金: ¥229,900~¥349,900
最少催行人員: 15名(6名催行の設定日もあり)

↓ヘルシンキ大聖堂



↑サンタクロス村。屋根と屋根へと張られたロープは北極圏の境界線を示しています

②

オーロラとフィヨルドとフロム鉄道とムンク

ノルウェーの魅力をつぶり満喫できる8日間のプラン。せっかく北欧に旅行したのだから、オーロラだけでなく、世界遺産のフィヨルドも見たいし、ノルウェー鉄道の最高傑作と呼ばれるフロム鉄道にだって乗りたいし、オスロからコペンハーゲンまでの船旅だって楽しみたい、という欲張りな方にはこのプラン。

ツアー名:【神秘のオーロラと世界遺産のフィヨルド8日間】
出発日: '09年11月2日(月)~10年3月22日(月)の設定日
旅行代金: ¥289,900~¥429,900
最少催行人員: 15名(6名催行の設定日もあり)

↑オスロからコペンハーゲンまでは大型客船DFDSシーウェイズでの船旅



↑コペンハーゲンの街並

③

オーロラとコペンハーゲン

「北欧のパリ」と呼ばれるちょっとお洒落なトロムソの街に滞在して、オーロラ鑑賞を楽しんだ後、北極への玄関口として人気のコペンハーゲンへ。ご都合に合わせて6~8日間にプランがあります。(トロムソには基本3連泊)

ツアー名:【トロムソ・コペンハーゲン6/7/8日間】
出発日: '09年11月1日(日)~10年3月30日(火)の設定日
旅行代金: ¥154,900~¥259,900
最少催行人員: 2名



↑トロムソの夜景

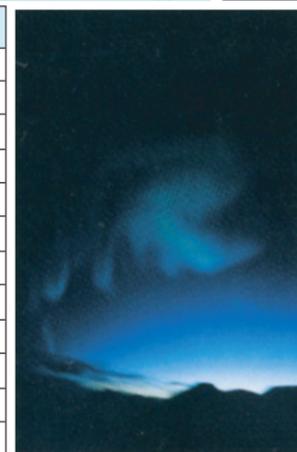
今回ご紹介した上記3つのプラン以外にも様々な北欧オーロラツアーがございます。お気軽にお問い合わせ下さい。



【オーロラベルト】
オーロラが頻りに鑑賞できる地磁気緯度60~70度のドーナツ状のエリアをオーロラベルトと呼びます。

月別平均気温と日照時間(ノルウェー北部・トロムソ)

月	平均気温(°C)	日照時間(日出/日没)
1月	-3.5	地平線下
2月	-4.0	09:28/14:29
3月	-2.7	07:09/16:46
4月	0.3	05:48/19:51
5月	4.1	03:19/22:08
6月	8.8	白夜
7月	12.4	白夜
8月	11.0	02:22/23:12
9月	7.2	05:02/20:24
10月	3.0	07:00/18:06
11月	-0.1	08:12/14:43
12月	-1.9	地平線下



フッティルテン~世界一美しい船旅~

ノルウェーの沿岸部を航行する沿岸急行船フッティルテンは、世界で最も美しい航路を持つと言われています。旅行者にとっては美しい景色を楽しむツールであるとともに、北極圏に住む人々にとっては重要な生活の足でもあります。「海のアルプス」といわれる壮大な海洋フィヨルドを臨むこともできますし、キャビンに宿泊すれば、夜の海に浮かび上がる幻想的なオーロラを楽しむこともできます。



↑船上から眺めるオーロラ

サーリセルカ~屈指のオーロラリゾート~

北極圏以北のラップランド(スカンジナビア半島北部の地域)の中でも最北に位置するフィンランド屈指のオーロラリゾートです。

人々を魅了して止まない神秘的な光の芸術オーロラの起源は、ギリシャ神話に出てくる暁の女神アウロラ(Aurora)から来ていると言われます。また、北欧のヴァイキングたちは「北の光(Norrljus)」と呼び、航海の道しるべにしたと言います。

★知れば知るほど魅力的! 北欧でのオーロラ鑑賞の特徴
①意外や意外!比較的温暖
ノルウェー沿岸部は暖流の影響で、寒波にならない限り、冬でもマイナス10℃ほどと比較的温暖的な気候に恵まれています。
②早い時間帯に出現する
出現率の高さはもちろんのこと、早ければ生活時間帯である17時頃からオーロラが出現することも多いのが特徴。
③インフラが整っている
実際にノルウェーの人々の生活圏内でオーロラが見られるということは、インフラ(一般的には上下水道や道路などの社会基盤のこと)も整っています。



トロムソ~オーロラ観光の拠点の街~

北極圏の玄関口となる街・トロムソ(ノルウェー)は、北欧のパリと呼ばれ、ノルウェー北極圏最大の街であり、トロムソ大学を有する大学の街でもあります。港町ならではの豊富なシーフードやトナカイ、クジラ、アザラシといった独特の食材を使った料理を楽しむこともできます。夜になると、街にいながらにしてオーロラが見られることも。日中は、北極らしいカラフルな三角屋根の街を歩きながら、博物館や教会を観光したり、ショッピングを楽しんだり楽しみ方もいろいろです。



↑トロムソの街 世界最北のマックビール醸造所

ロバニエミ~一年中サンタクロスに会える街~

北極圏の境界線上にあるロバニエミ市。その市街地から車で約15分の森の中にあるサンタクロス村のサンタクロス郵便局では、クリスマスの切手やかわいいポストカードが売られていて、ここから出す手紙にはサンタクロス郵便局オリジナルのサンタの消印が押されます。



↑サンタクロスと記念撮影

北欧・北極圏にオーロラを見に行こう!

夜の長い北極圏の生活は、キャンディが欠かせない

美しいステンドグラスがあるトロムソの街

可愛らしいウール製品